

当院で実施する研究に対するご協力のお願い

課題名

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に脳卒中を発症した患者の臨床的特徴を明らかにする研究

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さんのお1人ずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

研究の対象者

2020年1月1日から2021年5月31日までに、当院において新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に脳卒中を発症し、入院された患者さん

研究へのご協力をお願い

当院では「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に脳卒中を発症した患者の臨床的特徴を明らかにする研究」という研究を行います。この研究は、他の研究機関との共同研究として、2020年1月1日より2021年5月31日までに当院にて、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に脳卒中を発症した患者さんの臨床的特徴を調査する研究です。本調査で用いた情報は、共同研究機関へ提供させていただきます。直接のご同意はいただかずに、この掲示によるお知らせをもってご同意を頂いたものとして実施されます。研究の対象となる方には、研究の主旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問は下記の問い合わせ先へご連絡下さい。

(1) 研究の概要について

研究課題名：新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に脳卒中を発症した患者の臨床的特徴を明らかにする研究

研究期間：2020年1月1日～2021年5月31日

当院における研究責任者：和泉市立総合医療センター 脳神経外科 久保田 尚

(2) 研究の意義、目的について

新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）感染症（COVID-19）の拡大は勢いを増し、国民の健康、経済、医療に甚大な影響を与えています。我が国の未曾有の国難と言っても過言ではないとも言えます。COVID-19の重症患者は、高齢、男性、高血圧、糖尿病、腎機能障害、心臓病を有することがリスクだと言われていますが、脳卒中とCOVID-19の関連は限られた報告しかないのが現状です。この研究は、COVID-19陽性例の脳卒中患者の臨床的特徴を明らかにすることを目的とします。

(3) 研究の方法について（研究に用いる情報の種類および外部機関への提供について）

2020年1月1日～2021年5月31日までに、当院にて新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に脳卒中を発症し、入院加療を受けられた患者さんについて、年齢、性別、血圧値、内服歴、脳卒中の治療経過、採血結果、画像所見、転帰等の情報を収集し、研究代表機関に提供させていただきます。

(4) 共同研究機関

研究代表機関：日本医科大学大学院 神経内科学分野

研究代表者：京都大学大学院 脳神経外科 教授 宮本 享（日本脳卒中学会理事長）

日本医科大学大学院 神経内科学 教授 木村 和美

その他の共同研究機関：日本脳卒中学会が認定した全国の一次脳卒中センター900以上の施設

(5) お問い合わせ等の連絡先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

和泉市立総合医療センター

所属・職位・氏名：脳神経外科・部長・久保田 尚（当院研究責任者）

住所：〒594-0073 大阪府和泉市和気町 4-5-1

電話番号：0725-41-1331

(2020年12月4日作成 (第1.0版))